



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月4日

上場会社名 住友精化株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4008 URL http://www.sumitomoseika.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 育三
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理企画室長 (氏名) 町田 研一郎 (TEL) 06-6220-8515
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	50,877	4.6	5,108	39.6	4,897	83.9	3,642	119.3
2020年3月期第2四半期	48,643	△11.5	3,660	△23.8	2,663	△42.6	1,661	△47.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 3,836百万円(-%) 2020年3月期第2四半期 △50百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	264.10	—
2020年3月期第2四半期	120.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	99,972	69,823	67.3
2020年3月期	100,261	66,730	64.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 67,280百万円 2020年3月期 64,262百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2021年3月期	—	50.00			
2021年3月期(予想)			—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	0.3	8,000	2.9	7,900	15.0	6,000	40.0	435.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	13,972,970株	2020年3月期	13,972,970株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	180,899株	2020年3月期	180,875株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	13,792,081株	2020年3月期2Q	13,792,109株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 9
(継続企業の前提に関する注記)	P 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P 9
3. 第2四半期連結決算概要	P 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)における国内外の経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、経済活動が大幅に縮小するなど、厳しい状況が続きました。

このような状況のもとで、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は508億7千7百万円(前年同期比4.6%増)、営業利益は51億8百万円(前年同期比39.6%増)、経常利益は48億9千7百万円(前年同期比83.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は36億4千2百万円(前年同期比119.3%増)となりました。

また、1株当たり四半期純利益は264.10円、ROEは5.5%となりました。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、経営管理方法の変更に伴い、従来「機能化学品」セグメントに含めていたセイカテクノサービス㈱を「その他」セグメントへ区分を変更しております。また、ガス製品の製造を終了し、機能化学品の製造へ向けた事業転換を進めている住精科技(揚州)有限公司についても、「ガス・エンジニアリング」セグメントから「その他」セグメントへ区分を変更しております。

また、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(吸水性樹脂セグメント)

当セグメントでは、売上高は341億3千6百万円(前年同期比5.4%増)、営業利益は34億1千万円(前年同期比94.6%増)となりました。売上高は、中国顧客が衛生材料の原材料調達を優先する動きを一時的に拡大させたことなどにより販売数量が増加したため、増収となりました。営業利益は、販売数量の増加に加えて、原料価格が下落したため、増益となりました。

(機能化学品セグメント)

当セグメントでは、売上高は88億3千6百万円(前年同期比0.4%減)、営業利益は8億1千万円(前年同期比3.5%減)となりました。これは微粒子ポリマーや水溶性ポリマーなどの販売数量の増加はあったものの、機能製品などの販売数量が減少したことなどによるものであります。

(ガス・エンジニアリングセグメント)

当セグメントでは、売上高は76億5千8百万円(前年同期比8.4%増)、営業利益は9億7百万円(前年同期比16.2%減)となりました。売上高については、エレクトロニクスガスなどの販売数量が増加したことにより増収となりましたが、営業利益については、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、飲食店店舗における食品用ガスの需要が減少したことなどにより減益となりました。

(その他セグメント)

当社グループは上記事業のほか、人材派遣業務等を行っております。当セグメントでは、売上高は2億4千5百万円(前年同期比27.4%減)、営業損失は2千6百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、合理的に算定することが困難であったことから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づいて算出した連結業績予想を公表いたします。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2021年3月期 通期業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
通 期	100,000	8,000	7,900	6,000

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の様々な要因によって差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,366	19,737
受取手形及び売掛金	23,208	21,347
商品及び製品	14,315	14,278
仕掛品	660	316
原材料及び貯蔵品	2,916	3,010
その他	2,982	1,443
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	59,440	60,124
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,733	14,535
機械装置及び運搬具(純額)	15,479	14,003
その他(純額)	6,362	6,907
有形固定資産合計	36,576	35,446
無形固定資産		
その他	268	249
無形固定資産合計	268	249
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	954	986
その他	3,030	3,176
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	3,975	4,152
固定資産合計	40,820	39,848
資産合計	100,261	99,972
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,945	9,589
短期借入金	10,866	9,476
未払法人税等	773	1,056
賞与引当金	852	891
その他	3,306	3,167
流動負債合計	27,744	24,180
固定負債		
長期借入金	3,564	3,620
退職給付に係る負債	1,833	1,881
その他	388	467
固定負債合計	5,786	5,968
負債合計	33,530	30,148

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,698	9,698
資本剰余金	7,539	7,539
利益剰余金	46,364	49,317
自己株式	△261	△261
株主資本合計	63,340	66,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	281	435
為替換算調整勘定	514	442
退職給付に係る調整累計額	125	108
その他の包括利益累計額合計	921	987
非支配株主持分	2,468	2,543
純資産合計	66,730	69,823
負債純資産合計	100,261	99,972

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	48,643	50,877
売上原価	37,716	38,320
売上総利益	10,927	12,556
販売費及び一般管理費		
発送運賃	1,712	2,130
従業員給料及び賞与	1,131	1,177
賞与引当金繰入額	340	315
退職給付費用	71	115
研究開発費	1,599	1,473
その他	2,412	2,236
販売費及び一般管理費合計	7,267	7,448
営業利益	3,660	5,108
営業外収益		
受取利息	94	45
受取配当金	25	25
補助金収入	40	50
その他	33	24
営業外収益合計	194	145
営業外費用		
支払利息	81	105
為替差損	1,071	228
その他	37	22
営業外費用合計	1,191	356
経常利益	2,663	4,897
特別利益		
固定資産売却益	32	—
特別利益合計	32	—
特別損失		
固定資産除却損	115	49
特別損失合計	115	49
税金等調整前四半期純利益	2,580	4,848
法人税等	869	1,066
四半期純利益	1,710	3,781
非支配株主に帰属する四半期純利益	49	138
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,661	3,642

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,710	3,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	154
為替換算調整勘定	△1,738	△81
退職給付に係る調整額	△39	△17
その他の包括利益合計	△1,761	55
四半期包括利益	△50	3,836
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△25	3,761
非支配株主に係る四半期包括利益	△25	75

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,580	4,848
減価償却費	2,689	2,753
固定資産除却損	22	41
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△86	△76
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	97	67
受取利息及び受取配当金	△120	△70
補助金収入	△40	△50
支払利息	81	105
固定資産売却損益(△は益)	△32	—
売上債権の増減額(△は増加)	5,519	1,959
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,040	392
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,591	△2,373
その他	1,056	1,548
小計	8,138	9,145
利息及び配当金の受取額	120	70
補助金の受取額	40	50
利息の支払額	△74	△105
法人税等の支払額	△1,022	△747
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,201	8,413
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△1,376	△1,475
固定資産の売却による収入	42	—
その他	4	69
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,329	△1,405
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△355	△1,566
長期借入金の返済による支出	△700	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△75	△72
配当金の支払額	△688	△689
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,819	△2,329
現金及び現金同等物に係る換算差額	△239	△269
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,813	4,408
現金及び現金同等物の期首残高	12,788	14,279
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,601	18,687

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を繰延べております。

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 2021年3月期 第2四半期連結決算概要

2020年11月4日

住友精化株式会社

1. 業績

(単位:百万円)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増 減	2021年3月期 (予想)
売 上 高	48,643	50,877	2,233	100,000
営 業 利 益	3,660	5,108	1,448	8,000
経 常 利 益	2,663	4,897	2,234	7,900
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,661	3,642	1,981	6,000
1株当たり四半期純利益	120円45銭	264円10銭	143円65銭	435円03銭
自己資本四半期純利益率(ROE)	2.6%	5.5%	2.9%	9.0%
平均為替レート(円/\$)	108.63	106.92	—	105.96
平均為替レート(円/元)	15.68	15.26	—	15.43
ナフサ価格(円/KL)	42,800	27,600	—	28,800

2. 部門別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増 減	2021年3月期 (予想)
吸水性樹脂	売 上 高	32,372	34,136	1,764	66,000
	営 業 利 益	1,752	3,410	1,658	4,600
機能化学品	売 上 高	8,868	8,836	△ 31	18,000
	営 業 利 益	839	810	△ 29	1,650
ガス・エンジニアリング	売 上 高	7,064	7,658	593	15,500
	営 業 利 益	1,083	907	△ 176	1,800
そ の 他	売 上 高	338	245	△ 92	500
	営 業 利 益	△ 21	△ 26	△ 4	△ 50
消 去	売 上 高	—	—	—	—
	営 業 利 益	6	6	△ 0	—
合 計	売 上 高	48,643	50,877	2,233	100,000
	営 業 利 益	3,660	5,108	1,448	8,000

当第1四半期連結会計期間より、経営管理方法の変更に伴い、従来「機能化学品」に含めていたセイカテクノサービス㈱を「その他」へ区分を変更しております。また、ガス製品の製造を終了し、機能化学品の製造へ向けた事業転換を進めている住精科技(揚州)有限公司についても、「ガス・エンジニアリング」から「その他」へ区分を変更しております。なお、前第2四半期連結累計期間の情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。